

音楽劇

人形の家

作=ヘンリック・イブセン

翻訳=原 千代海

演出=西川信廣

作曲・音楽=上田 亨

作詞=宮原芽映

出演

土居裕子

畠中 洋

進藤 忠

川口大地

納田洸太

仙崎貴子

宮田佳奈

大場泰正

古坂るみ子

長浜奈津子

本田玲央

樋山雄作

竹本瞳子



音楽劇

人形の家

作=ヘンリック・イブセン
翻訳=原 千代海 演出=西川信廣
作曲・音楽=上田 亨 作詞=宮原芽映

美術=石井みつる 照明=桜井真澄
音響=藤平美保子 衣裳=西原梨恵
振付=神崎山布子 歌唱指導=満田恵子
編曲=日高哲英 舞台監督=内藤正広
演出助手=道場嶺一 宣伝写真=島 隆志
宣伝美術=ミネマツムツミ 企画制作=俳優座劇場

ノルウェーの作家イブセンは社会劇の創始者と言われ、特に1879年に発表された「人形の家」は新しい女性像を世に示し、近代劇の出発点となった作品と評されています。

その「人形の家」を演出の西川信廣、作曲・音楽の上田 亨、作詞の宮原芽映と共に音楽劇として2017年に上演、高い評価を戴きました。

ノーラを演じるのはその美しく透きとおる歌声で客席を魅了する土居裕子。

夫ヘルメルには大場泰正、運命の鍵を握るクロクスタに畠中 洋、親友リンデ夫人に古坂るみ子。

進藤 忠、長浜奈津子の実力派と、オリジナル戯曲には無いアンサンブルを登場させ劇世界を拓けます。

あらすじ

幼い子供たちに慕われ、夫には可憐な妻として可愛がられるノーラ。夫ヘルメルは弁護士から間もなく銀行の頭取へ就任することが決まっている。ある日、クロクスタと名乗る男が訪ねてくる。彼は銀行に勤めているが評判が良くなく、ヘルメルは就任とともに彼を解雇しようとしていた。それをやめさせる為、ノーラからヘルメルに頼むようやって来たのだ。

実はクロクスタはノーラの過去の秘密を握っていた。ヘルメルが重病になり多額の療養費が必要になった時、ノーラは借用書の保証人のサインを偽造してヘルメルに内緒で借金をしていた。クロクスタはその借金の相手であり、解雇されるならこの事実を暴露すると脅す。

ノーラは愛する家族の生活が壊れてしまわぬよう、必死にヘルメルに懇願するのだが……



撮影=飯田研紀



土居裕子
(スラッシング・クレア)



大場泰正
(文学座)



畠中 洋
(ケイファクトリー)



古坂るみ子
(文学座)



進藤 忠
(朋友)



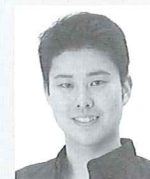
長浜奈津子
(俳優座)



川口大地
(オーチャード)



本田玲央
(朋友)



納田 洸太
(シアトル・エコー)



榎山雄作
(朋友)



仙崎貞子
(フリー)



竹本 瞳子
(民藝)



宮田佳奈
(イツフォーリーズ)

【日時】10月8日(火) 18:30 開演 【会場】呉信用金庫ホール
(呉市文化ホール)

呉市民劇場 事務局

呉市本通 2-5-1 グローバル本通 103 号

TEL 0823-22-4516

開局時間 12:00~18:00 (土・日・祝日は休み)

後援/呉市

入会のお申し込みは

入会金(1,000円)+2ヶ月分会費を添えて

呉市民劇場事務局までお申し込みください。

■会 費(月額) 一般 2,400円 学生 1,300円
高校生以下 1,000円